



9/22 第2回 鶴岡地区安全パトロールを実施

鶴岡地区工事請負業者等の現場技術者59人が参加

今年度に入り2回目となる鶴岡地区安全パトロールを9月22日に開催しました。

パトロールでは工事現場点検を実施後、参加者による討議を行い、良かった点や改善すべき点を検討し、事故防止に役立てました。

工事現場点検では、当出張所の担当工事では「月山地区防災工事」が対象工事となり、点検結果では「現場が整理整頓されていて良い」という意見の反面、「通路に段差がある・滑り止めが不足」といった指摘があったため、指摘事項は早急に是正し、より安全な現場を保持していきたいと思えます。

本パトロールでは、他にも庄内労働基準監督署からの講話の他、現場における取組事例の紹介がありました。

9月に入り、工事も終盤に入ってきますが、工事終了まで無事故・無災害を目標に施工していきたいと思えます。



橋梁の補修を行っています

管内4箇所にて実施中

①コンクリート床版対策 防水工の実施

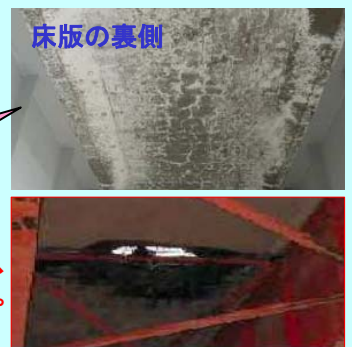
橋はアスファルト舗装の下に、コンクリート製の「床版」と呼ばれる部分があります。床版は雨水が浸透すると右の写真のように痛んでいき、最後には走行できなくなってしまうのです。

そのため、アスファルト舗装と床版の間には防水材（シート）が設置されておりますが、舗装と防水材が古くなり水が漏れてきたため、補修を行います。



水が漏れるとたくさんひび割れが出てきます。

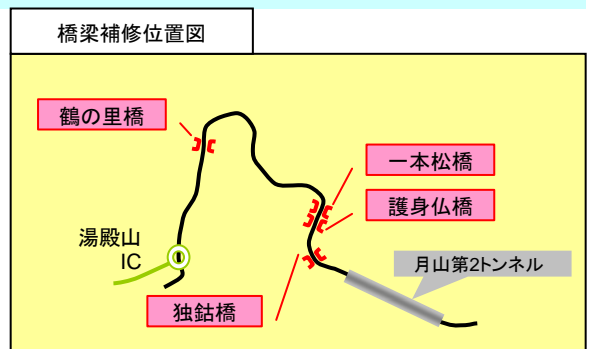
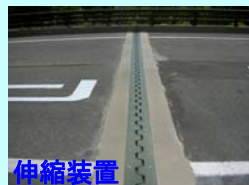
そのまま放っておくと、穴が開いてしまいます。



②鋼製桁端部腐食対策 伸縮装置交換

橋と道路の継ぎ目には「伸縮装置」と呼ばれる部分があります。この部分は水を通さない構造になっておりますが、経年劣化によりその伸縮装置から漏水が発生し、橋桁の腐食、橋台の劣化が発生しております。

そのため、これ以上の桁の腐食等を防ぐため、伸縮装置の交換を行います。



工事施工のため、片側交互通行となりご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

編集後記

先日までの暑さが嘘のように、ようやく季節相応の気温になってきました。季節といえば気がつけば、今年度も折り返しの時期になりました。迎えてみればあっという間だった気がします。時間の流れの速さに遅れぬよう、ここで一度気合いを入れ直し、引き続き安全・安心に努めていきたいと思えます。